

企画課関係

1 企画・政策

(1) 総合計画の推進

ア 庁議の開催

市政運営の基本方針及びこれに伴う重要施策の策定並びに方針等を審議するため調整会議（13回・政策：37案件）、部長会議（23回・政策：52案件）を開催した。

イ 重要施策の企画調整

「県への要望」を取りまとめ、8月に市長から知事に対し要望書を提出した。

（要望案件：9件）。

ウ 第7次総合計画の推進

第7次総合計画「チャレンジ15プロジェクト」を着実に推進するため、財政、人事、組織の所管部局と連携を図りながら、単年度計画(令和2年度)を策定した。

エ 人口対策・地方創生

地方創生関連交付金を活用し以下の事業を実施した。

交付金分類	事業名
推進交付金	ツール・ド・とちぎを核とした地方創生推進事業（平成29～31年度）
	中山間地域における新規作物の導入と農林商工連携による6次産業化（平成29～31年度）
	生活交通と観光交通の融合によるまちづくり（平成29～31年度）
	木材・木工品の海外展開基盤整備事業(平成30～令和2年度)
拠点整備交付金	いちご市かぬまの多世代交流拠点施設整備事業（令和元年度）

(2) 行政評価の推進

ア 政策評価

事務事業評価と連動した政策評価を実施公表した。

(3) 広域連携組織への参画

ア 栃木県央都市圏首長懇談会

県央地域に共通する課題について意見交換等を行った。（宇都宮市が事務局）

(4) 土地利用対策

鹿沼市土地利用に関する事前調整要綱に基づく「事前相談願ひ」の状況

相談願ひ受理15件

(5) 都市交流の総括

交流都市で開催したイベントに出席し、交流を実施した。（足立区、春日部市）

(6) 国際交流の推進

鉄嶺市から新型コロナウイルス感染拡大に伴うマスクの提供依頼があり、マスク

3,000個を提供した。

2 統計

(1) 統計調査

ア 学校基本調査（文部科学省所管：統計法基幹統計調査）

学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにすることを目的とする。

(ア) 調査期日：5月1日

(イ) 調査客体数：46件

イ 工業統計調査（経済産業省：統計法基幹統計調査）

工業の実態を明らかにし、産業政策、中小企業政策などの行政施策のための基礎資料や、経済白書などの経済分析及び各種経済指標へのデータ提供を目的とする。

(ア) 調査期日：6月1日

(イ) 調査対象：製造業 729事業所

(ウ) 調査区数：134調査区（事業所のない調査区を除く）

(エ) 調査員数：42名

(オ) 指導員数：3名

ウ 経済センサス-基礎調査-（総務省統計局：統計法基幹統計調査）

すべての産業分野における事業所の活動状態等の基本的構造を全国及び地域別に明らかにするとともに、事業所・企業を対象とする各種統計調査の母集団情報を整備することを目的とする。

(ア) 調査期間：令和元年6月 1日から

令和2年3月31日まで

(イ) 調査対象：事業所・企業 7058件

(ウ) 調査区数：165調査区

(エ) 調査員数：のべ14名

エ 全国家計構造調査（総務省統計局：統計法基幹統計調査）

世帯の消費、所得、資産等の実態を把握し、所得分布や消費の水準等を明らかにすることを目的としており、昭和34年から5年ごとに行っている。国民年金等の算定基礎としても利用されている。

(ア) 調査期間：令和元年10月・11月

(イ) 調査対象：基礎調査 24件

簡易調査 24件

(ウ) 調査区数：4調査区

(エ) 調査員数：4名

(オ) 指導員数：1名

オ 農林業センサス（農林水産省：統計法基幹統計調査）

農林業の生産構造や就業構造などの実態を明らかにすることを目的に、5年に1度実施している農林業に関する最も基本的な統計調査。

(ア) 調査期日：令和2年2月1日

(イ) 客体候補数 5723件

農林業経営体数 1974件

(ウ) 調査区数：259調査区

(エ) 調査員数：226名

(オ) 指導員数：14名

(2) 各種表彰

表彰種別等		受賞者名（敬称略）	受賞年月日
叙勲	経済産業省 （工業統計調査等）	調査員 鈴木 啓子	R1年11月3日
総務大臣表彰	総務省	調査員 川上 弘子 調査員 青山 房子 調査員 福田 眞喜子	R1年10月18日
経済産業大臣表彰	経済産業省所管統計調査功績者表彰	調査員 阿部 和子 調査員 高野 敬子 調査員 坪山 テル	R1年10月18日
栃木県知事表彰	生活動態統計調査	JFE ミネラル株式会社 アワノ砕石株式会社	R1年12月12日
	統計調査員及び指導員表彰	調査員 吉岡 登志子	R1年12月12日
栃木県統計協会	名誉会長表彰	調査員 塚原 茂 調査員 熊倉 利男 調査員 伊佐野 浩	R1年12月12日
鹿沼市功労者表彰	地方自治功労	調査員 高野 敬子 調査員 板橋 和子	R1年 5月22日

(3) 刊行物

「鹿沼市統計書」（令和元（2019）年版）

市勢の現況を明らかにするため、基本的な統計資料を総合的に集録し発刊した。

「鹿沼市の工業」（平成29年版）

工業の実態を明らかにするため、「平成30年工業統計調査」の調査結果を集計し作成した。

(4) 研修

- ア 統計調査員確保対策の一環として、令和元（2019）年12月12日開催の「栃木県統計大会」に参加し、併せて研修会を実施した。

参加者：14人

- イ 栃木県主催「令和元年度登録調査員研修」に、調査員11名を派遣した。

・令和元年7月31日開催、会場：栃木県庁 11名